

9月16日産官学共催セミナーを開催しました。概要は以下のとおりです。会場はほぼ満員の盛況ぶりで、「産・官・学」の各方面からの報告がなされ、国内におけるセンダン以外の早生樹の現状とさまざまな取り組みについて情報共有されました。

産官学共催セミナー 国産早生樹林業によって何ができるのか

国産早生樹林業は非常に大きな可能性を秘めており、森林・林業基本計画に荒廃農地（耕作放棄地）への植栽が取り上げられるなどの新しい展開が始まっている。本セミナーでは、日本国内のさまざまな早生樹植林および活用方法を議論したいと考えている。

主 催：（公社）日本木材加工技術協会関西支部早生植林材研究会、近畿中国森林管理局

共 催：京都府立大学生命環境学部森林科学科、京都大学大学院農学研究科、（公社）日本木材加工技術協会九州支部

協 賛：（一社）京都府木材組合連合会、（一社）大阪府木材連合会、兵庫県木材業協同組合連合会、和歌山県木材協同組合連合会、奈良県木材協同組合連合会、滋賀県木材協会

後 援：（一社）日本木材学会、（一社）日本森林学会、京都府森林組合連合会、大阪府森林組合、兵庫県森林組合連合会

日 程：平成28年9月16日（金）13:00～

会 場：近畿中国森林管理局

内 容：

13:00 開会の挨拶 近畿中国森林管理局 局長 馬場一洋氏

13:10 近畿中国森林管理局における早生樹造林の取り組み
近畿中国森林管理局 次長 合田和弘氏

13:50 広島県におけるコウヨウザン造林の取組について
広島県農林水産局 林業課技術指導担当 黒田幸喜氏

14:30 北海道のパイオニアプランツ「シラカバ」の活用
地方独立行政法人 北海道立総合研究機構林産試験場 秋津裕志氏

15:10 休 憩

15:30 地域材活用ソリューション Econifa の展開事例
(株)イトーキ ソリューション開発本部
ソリューション開発部 Econifa 開発チーム 小島 勇氏

16:10 人工造林と野生動物被害対策 一シカが生息する地域での森林施業—
京都大学大学院農学研究科 高柳 敦氏

16:50 総合討論

17:30 閉会

別室：未利用広葉樹材を利用した製品の展示，研究紹介・活動紹介、他

18:00 情報交換会（レストランカフェ 柚 soma）



セミナー会場の様子



司会の宮藤教授



別室にて製品展示、研究・活動紹介の様子